

2024 奈良県障害者スポーツ大会開催要綱

目的

この大会は、障害者スポーツを広く振興するとともに、県民の障害者スポーツに対する理解を深め、障害者の社会参加の促進と、障害者福祉の増進に寄与することを目的とする。

基本方針

- (1) 各競技会の競技運営は、奈良県スポーツ協会加盟等のそれぞれの競技団体に主管を依頼する。
- (2) 大会出場者の中からその成績等を参考にして、SAGA2024 全国障害者スポーツ大会《令和6年10月26日(土)～10月28日(月)佐賀県開催》への出場選手を選考する。ただし、団体競技については、県大会で優勝したチームが近畿ブロック予選会に出場する。

1. 水泳及び陸上競技については一人二種目までのエントリーとし、リレー種目も実施する。
2. 各競技会は、原則として参加者を選手と介助者のみとし、観覧者は最小限（各選手2名まで）にとどめていただく事とする。

1. 名 称：2024 奈良県障害者スポーツ大会

2. 主 催：奈良県・奈良県障害者スポーツ協会

3. 審判協力：(一財)奈良陸上競技協会・(一社)奈良県水泳連盟・奈良県卓球協会・田原本町卓球連盟・奈良県ソフトボール協会・(一社)奈良県バスケットボール協会・奈良県障害者フライングディスク協会・奈良県障害者スポーツ指導者協議会

4. 後 援：(一社)奈良県身体障がい者団体連合会・(一社)奈良県視覚障害者福祉協会
(一社)奈良県聴覚障害者協会・(一社)奈良県手をつなぐ育成会
(社福)奈良県社会福祉協議会・奈良県ボランティア連絡協議会・奈良県知的障害者施設協会・(公財)奈良県スポーツ協会・奈良県市長会・奈良県町村会・奈良県特別支援教育研究会・奈良県障害者スポーツ指導者協議会

5. 開催競技期日及び会場

令和6年4月 7日 (日)	サッカー	県立高等養護学校グラウンド《雨天決行》
令和6年4月 14日 (日)	バスケットボール フットソフトボール	奈良県心身障害者福祉センター体育館 県立高等養護学校グラウンド《少雨実施》
令和6年4月 21日 (日)	卓球 ソフトボール	奈良県心身障害者福祉センター体育館 県立高等養護学校グラウンド《少雨実施》
令和6年5月 11日 (土)	バレーボール	奈良県心身障害者福祉センター体育館
令和6年5月 12日 (日)	フライングディスク	県立高等養護学校グラウンド《少雨実施》
令和6年5月 19日 (日)	水泳	まほろば健康パーク スイムピア奈良
令和6年5月 26日 (日)	陸上	奈良県立橿原公苑陸上競技場《雨天決行》

6. 競技規則：適用する競技規則は、2024 年度日本パラスポーツ協会編「全国障害者スポーツ大会競技規則」及び本大会申し合わせ事項による。

7. 競技方法

- (1)原則として、予選競技は行わずすべて決勝競技として行う。ただし、卓球競技については、エントリー数に応じてトーナメント形式またはリーグ戦形式で行うものとする。
- (2)出場者が少ない障害区分については、類似した障害条件の者と一緒に競技を行うことがある（表彰は障害区分別に行う）
- (3)その他、各競技実施要項及び主管競技団体の指示に従うこと。

8. 出場資格：出場者は、次の各号に該当するものとする。

(1)満年齢13歳以上の者。（令和6年4月1日を基準とする）

* また、各個人競技者は、次の年齢により区分されるものとする。

身体の部：1部（39才以下）・2部（40才以上）

知的の部：少年（19才以下）・青年（20才～35才）・壮年（36才以上）

精神の部：年齢区分無し、性別のみ（卓球）

(2)身体障害者については、身体障害者手帳の交付を受けた者。

(3)知的障害者については、療育手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障害のある者。

(4)精神障害者については、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障害のある者。個人種目卓球、団体種目バレーボール競技のみ出場可とする。

(5)奈良県内に居住する者。（施設入所、学校通学者は県内に住居していれば住民票が県外でも可である。）

9. 出場制限：個人競技は、県大会に限り下記の出場制限を設ける。

(1)陸上競技の出場種目は、1人2種目までとする。

【身体部門】：競走競技、跳躍競技、投げ競技の中から1種目（合計2種目）を選択するか、競争競技だけは2種目出場を認める。（1種目のみの出場可）

ただし、50mと100mと1.500mの組合せおよび、跳躍競技や投げ競技ばかりの2種目は出場は出来ない。

障害区分番号8及び20の人のみ、投げ2種目の出場を認める。ただし、区分番号20は、砲丸投げとほか1種目とする。

障害区分番号24の人は、競技エリアでは、光の通らないアイマスクを装着しなければならない。障害区分番号24の人で（50m音源走）以外の競走競技に出場する人は、伴走者を認める。ただし伴走者は出場者が探してくるものとする。

★内部障害（原則、膀胱又は直腸機能障害）については、以下の種目に限り出場できる。

（走：50m、1,500m）・（跳：立幅跳、走幅跳）・（投：ソフトボール投、ジャベリックスロー）の6種の中から、上記の【身体部門】の出場制限に準じて出場できる。

【知的部門】：競走競技、跳躍競技、投げ競技の中から1種目（合計2種目）を選択するか、競争競技だけは2種目出場を認める。（1種目のみの出場可）

※4×100mリレーは男女別に申し込むこと。1チーム4名以上6名以内★申込順がリレーの走者順ではない。

【※同じ所属で2チーム以上の出場する場合は、チーム名の後にA・B・…を付ける】

(2)水泳競技は、1人2種目まで出場できる。午前中に実施する。

（※リレーは当日申込）

出場者の障害区分別種目表は《別表2》とする。障害区分番号23の人は、競技中、光の通らないゴーグルを装着しなければならない。

(3)卓球競技はシングルスのみで、障害区分番号15該当者のみ、STTに申し込む。障害区分15の人はアイマスクを装着しなければならない。

《別表3》卓球用ゼッケン〔上部：氏名・下部：所属名〕は、競技服装の背部に付けること。（ゼッケンは各自で準備する。縦20cm・横25cm程度）

(4)フライングディスクのアキュラシーについては5mか7mを選択、ディスタンスについては座位か立位を選択する。（どちらか一方だけでも可）《別表3の4》

10. 参加申込み方法

(1) 参加申し込みは、県・市及び十津川村の福祉事務所(在宅者)、学校、入所施設を単位として行う。

注) 通所施設への通所者は、①在宅者と同じ要領で、居住地の福祉事務所へ申し込む。

(2) 各競技会の出場希望者は、参加申込書に必要事項を記入のうえ《※別添参加申込み記入例及び記入要領を参考に》、以下の手続きにより申し込む。

- ① 在宅者(作業所等施設へ通所の方も在宅者扱いとする)は、2月28日(水)までに、その居住地を所管する福祉事務所へ提出するものとする。
- ② 各福祉事務所は提出された申込書を確認し総括表にまとめて、3月13日(水)【必着】までに身障部門・知的部門・精神部門に分けて、奈良県障害者スポーツ協会事務局あてに送付するものとする。
- ③ 学校に在学中又は、施設に入所中の方については、所属長の承認を経て3月13日(水)【必着】までに事務局あてに送付するものとする。ただし、学校に在学中であるが居住地から在宅者として参加する場合は、(注:①在宅者の要領で申込む)

注) 学校の担当者は、分かる範囲でスポーツ協会事務局まで連絡をお願いする。また、学校・入所施設の新入生で《個人競技:卓球・フライングディスク・水泳・陸上の出場希望者》については4月10日(水)【必着】までに、申し込むこととする。

<※団体競技の申込みは、原則3月27日(水)【必着】までに申込用紙を提出すること>

- ④ 申込後、各競技会前日までに欠席者が出了場合は、必ず下記まで棄権届をFAXしていただくと共に、念のため発信の電話を行う。また、陸上競技会当日に欠席者が出了場合は、棄権届に欠席者全員分を記入し、受付時に《受付場所》へ必ず提出する。
- ⑤ 陸上競技以外の当日欠席者は、受付時に棄権届を提出するなど、必ず申告する。

11. 表彰

(1) 各競技の表彰は、各組ごとに1位から3位までメダルを授与する。

(2) 出場者が少ない障害区分のため、類似した障害条件の者と一緒に競技を実施した場合は、障害区分で表彰する。競技終了後、個々にメダルを授与し、個々に解散する。

12. 開・閉会式について

※開会式(開始式)については、各競技会で別に定める。

閉会式については実施しない。

ただし、5月26日(日)陸上競技の開会式は「総合開会式」として実施する。

13. 参加選手の決定

(1) 各福祉事務所長・学校長・施設長からの申込に基づき、事務局で申込書の確認をし、参加を決定するものとする。(※所属の担当者に確認の電話をする場合があります)

14. 個人情報の取り扱いについて

(1) 本大会に関して寄せられた個人情報は、本大会の目的以外に使用しない。

(2) 参加申込書・総括表の提出により、原則として上記(1)の取り扱いに承諾を得たものとみなし、氏名・施設・学校等名・学年・記録を紹介し掲示板に掲載する。また、本大会を取材する報道機関にも公表する。入賞者は報道機関の取材を受けることがある。

(3) 大会を取材する報道機関が撮影した写真が、新聞・大会報告書・ホームページ等で公表されることがある。

15. その他

- ① 陸上競技の詳細については、5月10日(金)開催の陸上競技事務担当者会議で説明。
- ② この要綱に定めるもののほか、大会の実施に関し必要な事項は各競技別に定める。
- ③ 新型コロナウィルス感染症感染拡大の状況により、競技会を中止する場合がある。
- ④ 今後の状況により本日説明した内容が異なる場合はHP上で連絡する。

〒636-0344 奈良県磯城郡田原本町宮森 34-4

奈良県心身障害者福祉センター内

奈良県障害者スポーツ協会事務局 宛(休館日:月曜日午後、火曜日)

TEL.0744-33-3393 FAX.0744-33-1199

サッカー競技会実施要項

日 時：令和6年4月7日（日） ※雨天決行
9:00 受付開始（福祉センターエントランス）
10:00 競技開始
12:15 競技終了（予定）

場 所：奈良県立高等養護学校 グラウンド

開閉会式・表彰式：※実施しない。

放送等で競技開始を呼びかける。全ての試合が終了し、結果が判定された時点で各チームの代表者にメダルを授与する。

競技規則：2024年度「全国障害者スポーツ大会競技規則」及び本大会申し合わせ事項による。

参加申込：

- (1) 参加は、各施設・学校・市郡でチームを編成するものとし監督1名、コーチ2名以内、選手16名以内（男女混合可）とする。（ただし、単独で編成できない場合は、任意団体も可能とする。）
- (2) 各チームの申し込み責任者は、参加申込書に必要事項を記入のうえ、原則3月27日（水）【必着】までに障害者スポーツ協会（福祉センター内）に申し込むものとする。

注）各競技会は、原則として参加者を選手と介助者のみとし、観覧者は最小限（各選手2名まで）にとどめていただく事とする。

その他の優勝したチームは、全国障害者スポーツ大会近畿ブロック予選会に出場する。

バスケットボール競技会実施要項

日 時：令和6年4月14日（日）
9:00 受付開始（福祉センターエントランス）
10:00 競技開始
12:30 競技終了（予定）

会 場：奈良県心身障害者福祉センター 体育館

審判協力：一般社団法人奈良県バスケットボール協会

競技規則：2024年度「全国障害者スポーツ大会競技規則」及び本大会申し合わせ事項による。

開閉式・表彰式：※実施しない。

放送等で競技開始を呼びかける。（開始式）

全ての試合が終了し、結果が判定された時点で各チームの代表者にメダルを授与する。

参加申込：

- (1) 参加は、各施設・学校・市郡でチームを編成するものとしコーチ1名、Aコーチ1名・マネージャー1名以内、選手12名以内とし、男女別のチーム編成とする。（ただし、単独で編成できない場合は、任意団体も可能とする。）
(2) 各チームの申し込み責任者は、参加申込書に必要事項を記入のうえ、原則3月27日（水）【必着】までに障害者スポーツ協会（福祉センター内）に申し込むものとする。

注）各競技会は、原則として参加者を選手と介助者のみとし、観覧者は最小限（各選手2名まで）にとどめていただく事とする。

その他の：優勝したチームは、全国障害者スポーツ大会近畿ブロック予選会に出場する。

フットソフトボール競技会実施要項

日 時：令和 6 年 4 月 14 日（日）※少雨実施《注：予備日を設けていない》

9:00 受付開始（福祉センターエントランス）

10:00 競技開始

13:00 競技終了（予定）

場 所：奈良県立高等養護学校 グラウンド

競技規則：2024 年度「全国障害者スポーツ大会競技規則」及び本大会申し合わせ事項による。

開閉会式・表彰式：※実施しない。

放送等で競技開始を呼びかける。（開始式）

試合が終了し、結果が判定された時点で各チームの代表者にメダルを授与する。

参加申込：(1)参加は、各施設・学校・市郡でチームを編成するものとし監督 1 名、コーチ 2 名以内、選手 15 名以内（男女混合可）とする。

（ただし、単独で編成できない場合は、任意団体も可能とする。）

(2)各チームの申し込み責任者は、参加申込書に必要事項を記入のうえ、

原則 3 月 27 日（水）【必着】までに障害者スポーツ協会（福祉センター内）に申し込むものとする。

注) 各競技会は、原則として参加者を選手と介助者のみとし、観覧者は最小限（各選手 2 名まで）にとどめていただく事とする。

その他：優勝したチームは、全国障害者スポーツ大会近畿ブロック予選会に出場する。

卓球競技会実施要項

日 時：令和 6 年 4 月 21 日（日）

9:00 受付開始（福祉センターエントランス）

※ 開始式は実施する。

10:00 競技開始

（12:00～13:00 昼休憩）

16:30 競技終了（予定）

会 場：奈良県心身障害者福祉センター

*一般・精神卓球（福祉センタービル）

*サウンドテーブルテニス〈STT〉（多目的室）

審判協力：奈良県卓球協会審判部 田原本町卓球連盟

競技規則：2024 年度「全国障害者スポーツ大会競技規則」及び本大会申し合わせ事項による。

開閉会式・表彰式：※実施しない。

放送等で競技開始を呼びかける。

全ての試合が終了し、結果が判定された時点で各障害区分の 1 位から 3 位までの選手にメダルを授与する。選手は個々に解散する。

競技方法：一般・精神卓球・サウンドテーブルテニス〈STT〉共に 5 ゲームマッチとする。

（1 ゲームは 11 ポイント）

試合は、トーナメント形式又はリーグ戦形式で行う。

ただし、トーナメント形式で行う場合は 3 位決定戦は行わない。

またリーグ戦形式で行う場合は、「日本卓球ルール細則」の定める方法により、勝敗及び順位を決定する。

なお使用球については、直径 40mm の公式球を使用する。

注意事項：(1)招集は、競技会場の指定された場所で行うので、係員の指示に従うこと。

(2)招集は、競技開始時刻 10 分前に完了する。

(3)招集に遅れた選手の出場は認めない。

(4)ゼッケン〔苗字・所属名〕は、各自で準備すること。（布に手書きでよい）

＜出場選手は、背部に 1 枚ゼッケンを付けること＞

ゼッケン 作成例

苗字

所属名

縦 20 cm

横 25 cm 程度

（5）競技用具（ラケット等）は、選手が用意する。《試合球は主催者が準備する》

注）各競技会は、原則として参加者を選手と介助者のみとし、観覧者（各選手 2 名まで）は最小限にとどめていただく事とする。

ソフトボール競技会実施要項

日 時：令和6年4月21日（日）※少雨実施 《注：予備日を設けていない》

9:00 受付開始（福祉センターエントランス）

10:00 競技開始

13:30 競技終了（予定）

場 所：奈良県立高等養護学校 グラウンド

審判協力：奈良県ソフトボール協会

競技規則：2024年度「全国障害者スポーツ大会競技規則」及び本大会申し合わせ事項による。

開閉会式・表彰式：※実施しない。

放送等で競技開始を呼びかける。

当該試合が終了し結果が判定された時点で各チームの代表者にメダルを授与する。敗退したチームごとに解散。

参加申込：(1)参加は、各施設・学校・市郡でチームを編成するものとし監督1名、コーチ2名以内、選手20名以内（男女混合可）とする。

（ただし、単独で編成できない場合は、任意団体も可能とする）

(2)各チームの申し込み責任者は、参加申込書に必要事項を記入のうえ、原則3月27日（水）【必着】までに障害者スポーツ協会（福祉センター内）に申し込むものとする。

注) 各競技会は、原則として参加者を選手と介助者のみとし、観覧者は最小限（各選手2名まで）にとどめていただく事とする。

その他：優勝したチームは、全国障害者スポーツ大会近畿ブロック予選会に出場する。

バレー ボール 競技会 実施要項

日 時：令和6年5月11日（土）

9:00 受付開始（福祉センターエントランス）

10:00 競技開始（*）試合形式

12:30 競技終了（予定）

会 場：奈良県心身障害者福祉センター 体育館

競技規則：2024年度「全国障害者スポーツ大会競技規則」及び本大会申し合わせ事項による。

開閉会式・表彰式：※実施しない。

放送等で競技開始を呼びかける。全ての試合が終了し、結果が判定された時点で各チームの代表者にメダルを授与する。

参加申込：(1)参加は、各施設・学校・市郡でチームを編成するものとし、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名以内・選手12名以内とし、男女混合のチーム編成とする。

（競技規則：チーム編成は男女混合とし、試合中は少なくとも1名以上の女性プレーヤーが出場していかなければならない。）

※ただし、単独で編成できない場合は、任意団体も可能とする。

(2)各チームの申し込み責任者は、参加申込書に必要事項を記入のうえ、原則3月27日（水）【必着】までに障害者スポーツ協会（福祉センター内）に申し込むものとする。

注) 各競技会は、原則として参加者を選手と介助者のみとし、観覧者は最小限（各選手2名まで）にとどめていただく事とする。

その他：（*）試合形式についてはリーグ戦を予定している。

なお、優勝したチームは、全国障害者スポーツ大会近畿ブロック予選会に出場する。

フライングディスク競技会実施要項

日 時：令和 6 年 5 月 12 日（日）※少雨実施

9:00 受付開始 ※福祉センター

10:00 競技開始 アキュラシー

（12:00～13:00 昼休憩）

13:00 競技開始 ディスタンス

16:30 競技終了（予定）

会 場：奈良県立高等養護学校グラウンド、奈良県心身障害者福祉センター体育館

審判協力：奈良県障害者フライングディスク協会

競技規則：2024 年度「全国障害者スポーツ大会競技規則」及び本大会申し合わせ事項による。

開閉会式・表彰式：※実施しない。

放送等で競技開始を呼びかける。全ての試合が終了し、結果が判定された時点でメダルを授与し、選手は個々に解散する。

競技方法

【アキュラシー競技】

スローイングラインより 5m 又は 7m の距離からアキュラシーのゴール（内径 91.5cm の輪）に向かってディスクを投げ、10 投のうち通過した数を得点とする。

【ディスタンス】

スローイングエリアから 3 回投げ、そのうち最も遠くへ飛んだディスクの飛距離を計測する。

注意事項：(1)競技に使用するディスクは主催者が用意したものを使用する。

《ファストバックモデル、直径 23.5cm、重量 100±5g とする》

(2)競技場所への誘導は、競技役員・補助員・係員が行う。

(3)介助者が必要な選手のみ介助者の付添を認めるが、介助者以外の競技場への入場は禁止する。【注意されても従わない場合、失格になる場合がある】

(4)番号布（ゼッケン）は、主催者があらかじめ用意したものを競技服装の胸と背中にはっきり見えるようにつけること。<競技終了後、本部席に返却すること>

(5)招集は、競技開始 15 分前に始まり、5 分前に完了する。

(6)招集に遅れた者は棄権とみなし出場を認めない。

(7)天候の具合で、ディスタンス競技を実施しない場合がある。

注）各競技会は、原則として参加者を選手と介助者のみとし、観覧者は最小（各選手 2 名まで）限にとどめていただく事とする。

水泳競技会実施要項

日 時：令和 6 年 5 月 19 日（日）

9:00 出場選手受付（会場内エントランス）

9:30～10:00 自由練習

10:30～ 競技開始

13:00（予定） 競技終了 各自解散

会 場：まほろば健康パーク スイムピア奈良【大和郡山市宮堂町 310】

競技運営：（一社）奈良県水泳連盟

競技規則：2024 年度「全国障害者スポーツ大会競技規則」及び本大会申し合わせ事項による。

(1) 次に示す障害区分番号の者は、水中スタートをしなければならない。

区分番号－8・9・11・13・14・15・17・18・19・22

(2) 介助対象となる障害区分

スタート介助《入退水介助含む》：区分番号－11・13・17・19・22

タッピング：区分番号－23（必ず必要）、24

同伴・介助：区分番号－26《情緒不安定、種目の指示(種目を理解できない)》

競技方法：(1) 競技前の選手紹介の際は、椅子から立つものとする。ただし、車椅子使用者及び起立できない選手は、右手を拳手するものとする。

(2) 補 助

視覚障害者及び下肢障害者等で、プールの出入りなどで補助を要するものには、救助員を配置する。

(3) 誘 導

競技場内での誘導は、競技会係員が行う。

(4) スタートは 1 回スタート（フルスタートは失格）とする。

(5) リレーは男女混合とし、当日申込みを受け付ける。

注意事項：(1) 1 人 2 種目までの出場とする。

(2) 招集は、施設内召集場所で行うので係員の指示に従うこと。

(3) 招集は、各競技開始時刻 30 分前に開始し、15 分前に完了する。

(4) 招集に遅れた選手の出場は認めない。

(5) 水泳競技場内においては、事故防止に十分注意すること。

(6) 介助が必要な選手のみ介助のための入場は認めるが、競技役員の業務や、他の選手の妨害をしないこと。また、選手へのコーチ等の助力は一切禁止する。

(7) 会場の秩序については、競技役員の指示に従うこと。

(8) 開・閉会式を行わないで各自の出場種目の召集には遅れないこと。また、各自の競技終了後には個々に解散する。

注) 各競技会は、原則として参加者を選手と介助者のみとし、観覧者は最小限（各選手 2 名まで）にとどめていただく事とする。

開閉会式・表彰式：※実施しない。

競技開始の 30 分前には召集し、競技開始 15 分前には集合を完了する。

各組別の競技終了後に順次メダルを授与し、選手は個々に解散する。

陸上競技会実施要項

日 時：令和6年5月26日（日） ※雨天決行
9:00～ 受付開始 ※ 檜原陸上競技場玄関横付近
10:00 開会式（総合開会式）
11:00 競技開始
16:15 競技終了（予定）

会 場：奈良県立檜原公苑陸上競技場

競技運営：（一財）奈良陸上競技協会

競技規則：2024年度「全国障害者スポーツ大会競技規則」及び本大会申し合わせ事項による。

出場制限：陸上競技奈良県予選会に限り、出場制限を設ける。（1人2種目まで）

出場制限の詳細については、大会開催要綱 **9.出場制限** を参照。

また、陸上競技大会に関連する詳細な説明は、5月10日（金）開催予定の、陸上競技事務担当者会議で説明します。

注）各競技会は、原則として参加者を選手と介助者のみとし、観覧者は最小限（各選手2名まで）にとどめていただく事とする。

競技方法：(1)走路及び試技順は、プログラム記載の順とする。

(2)セパレート・レーンで行う競技は、50m競走、100m競走、200m競走、400m競走とする。

(3)リレーは男女別で申し込むこと。（当日申込は出来ない）

(4)跳躍競技（走高跳以外）と投げき競技の試技は、それぞれ3回とする。

(5)視覚障害者の50m競走に使用する音源は、ハンドマイクに収納した音響とし、跳躍競技と投げき競技については、競技役員がカスタネット等で方向を指示する。

入場行進：入場行進は行わず、メインスタンドの所属の場所に座った状態で集合する。

閉会式：閉会式は実施しない。

招集について

(1)場 所：100mスタート側、第4ゲート外側の「招集所」において行う。

(2)時 刻：招集の開始及び完了の時刻は、次のとおりとする。

招集開始時刻 競技開始時刻 30分前

招集完了時刻 競技開始時刻 20分前

介助について

(1)入場は、競技者介助のための同伴入場のみとし、競技に関する助力は一切認めない。

(2)介助許可カードは、事前の申込（事務担当者会議にて交付）が必要、用務終了後受付係に返却すること。

表 彰：各競技終了後、各組ごとに1位から3位までの選手に順次メダルを授与する。

表彰式は行わずに、メダルの受け取りのみとする。受け取った選手は、第2ゲートを回って自席に戻り個々に解散する。